



家族

やさしさとあたたかさの源として
彼らは私たちの魂のうちに生き続ける
谷川俊太郎

家族の肖像コンサート

京都公演

ベルトミュー：ロマンティック組曲
ドヴォルザーク：母の教え給いし歌
カサド：親愛なる言葉
谷川賢作：組曲「むかしのこども いまのこども」より
加藤ユミコ：Rhapsody in Tap
谷川賢作：谷川俊太郎の詩による「家族の肖像」

他

曲目、演奏順は、都合により変更されることがあります。

アンサンブル・アルバ

谷川俊太郎、谷川賢作が2004年に発表した、
詩の朗読と音楽による組曲「家族の肖像」。
新たな構成と編曲、さらにタップダンスも加わり
2022年京都にて「アンサンブル・アルバ」が公
演。好評を博し、以来再演を重ねています。

谷川賢作	作・編曲・ピアノ・朗読
吉岡アカリ	フルート
藤森亮一	チェロ
藤林真理	タップダンス
加藤ユミコ	作・編曲
神代稔子	ピアノ・朗読

2025.10.30 (木)
19:00開演 (18:30開場)
京都府民ホール アルティ

京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1
地下鉄「今出川駅」下車 6番出口 南へ徒歩5分

協賛  Sky 株式会社

主催  アンサンブル・アルバ

2023年公演より



後援 京都・堀音同窓会 ノートルダム学院小学校
同志社女子大学音楽学会
京都市立芸術大学音楽学部同窓会「真声会」
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

【入場料】 一般 4,000円
シニア (65歳以上) 2,000円
学生 (U25) 2,000円
(税込・全自由席)

【チケット取り扱い】
府民ホールアルティ窓口 075-441-1414
チケットぴあ Pコード 302693
teket <https://teket.jp/group/14647/52116>
オフィスKAMIYO QRコードから
【お問い合わせ】 オフィスKAMIYO
officekamiyo@proton.me

【チケットのお申込みはコチラから】

チケットぴあ

teket

オフィスKAMIYO



アンサンブル・アルバ



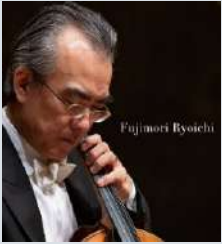
谷川賢作(Pf・朗読・作・編曲)

1960 年東京生まれ。現代詩をうたうバンド「DiVa」、ハーモニカ奏者続木力とのユニット「パリヤーソ」で活動中。父である詩人の谷川俊太郎との共作歌曲は、ソロ歌曲合唱曲、校歌等多数あり。映画「四十七人の刺客」NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。24 年ピッコロ劇団ファミリー劇場「さらっていったよピーターパン」NHK 水戸児童合唱団合唱劇「サン〜精霊の子」劇団 TAICHI-KIKAKU『鳥の会議』中国・西昌「大凉山国際演劇祭」出演。第 39 回国民文化祭参加作品舞踊組曲「関ヶ原」のパイプオルガン曲作曲。

吉岡 アカリ(FI)



京都市立堀川高校音楽科を経て、東京藝術大学入学。在学中より、内外のコンサートに多数出演、安宅賞を受賞する。大学卒業と同時に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。首席奏者として 39 年間務める。フランスニースの音楽アカデミーに参加、アラン・マリオン氏に師事する。1991 年文化庁在外研修員としてベルリンに留学。ベルリンフィルの A. ブラウ氏の下で、またベルリン・ドイツ・オペラでも研鑽を積む。現在、武蔵野音楽大学、洗足音楽大学、昭和音楽大学などで、後進の指導にあたっている。



藤森 亮一(Vc)

京都に生まれる。11 歳からチェロを始め、徳永兼一郎、上村昇、河野文昭各氏に師事。京都市立堀川高校音楽科を経て、東京音楽大学に特待生として入学。ドイツ、ミュンヘンに留学中、ワルター・ノータス氏に師事。第 52 回日本音楽コンクールチェロ部門第一位、他数々受賞。現在、NHK 交響楽団首席チェロ奏者として活躍のほか、モルゴーア・クアルテット、ボアヴェールトリオ、斎藤ネコカルテットなど多方面で活躍。国立音楽大学東邦音楽大学で、後進の指導にもあたる。

藤林 真理(Tap)



京都市生まれ。京都市立堀川高校音楽科、同志社女子大学音楽科声楽専攻卒業。9 歳から続けるタップダンスで、史上初の文化庁在外研修員として NY マネス音楽院で学び、音楽とダンスの融合した独自のスタイルを確立。NY のダンスカンパニーを経て、自身の Duo "Tapage" で世界各国より招聘され、公演・指導を重ねる。アメリカのダンス専門誌にも多数掲載。「見るべきダンサー」に選出され、タップの歴史書に掲載されている。日本では、宝塚音楽学校や OSK 日本歌劇団に多数の合格者を輩出。現在、一般社団法人 日本健康タップダンスアカデミー代表理事



加藤 ユミコ(作・編曲)

京都府宮津市生まれ。京都市立堀川高校音楽科を経て京都市立芸術大学音楽学部卒業。音楽学部賞受賞。和太鼓とパーカッション、タップダンスとマリンバのコラボレーション他、作曲、編曲多数。舞台を意識したユニット『キョウトシモ』の作・編曲担当。6 名の作曲家による『さらだぼうる』主宰。谷川俊太郎の詩をテーマに生まれた谷川賢作氏とのユニット『アンサンブル・アルバ』を立ち上げ、現在にいたる。

神代 稔子(Pf・朗読)

大阪府生まれ。4 歳からピアノを始める。京都市立堀川高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。吉田洵子、吉田輝子、田隅靖子、古川五巳の諸氏に師事。1987 年渡独。1990 年ドイツ国立デトモルト音楽大学演奏家コース修了。K. シルデ氏、E. ラシェラス氏に師事。大阪、京都、東京の他、1997 年札幌キタラホール、2006 年ワシントン D.C. ケネディセンターなど、家族の赴任地にてリサイタルを開催する。2010 年より狛江でクラシック主宰。昭和音楽大学講師。PTNA 正会員



府民ホール アルティ 案内図

ICTの力で、
未来を、
もっと上向きに。

Look up.

まだ見ぬテクノロジーの空へ。